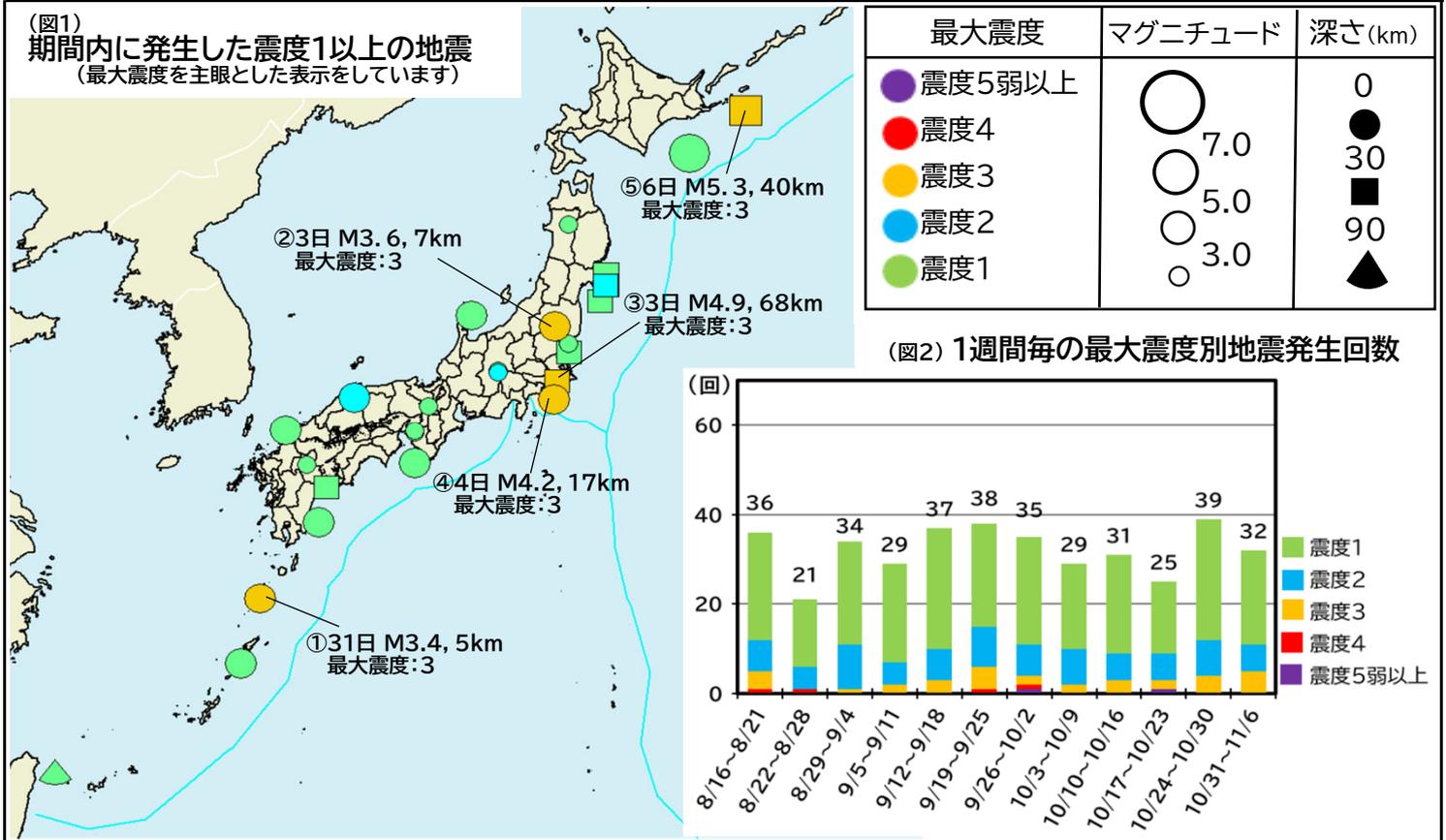


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が32回発生。最大震度は3。■
- ①10月31日08時44分にトカラ列島近海で発生した地震(M3.4、深さ5km)により鹿児島県十島村諏訪之瀬島で震度3を観測したほか、中之島と口之島で震度1を観測。この地震の近傍では10月25日に最大震度3を観測する地震が3回発生している。
- ②11月3日02時32分に福島県中通りで発生した地震(M3.6、深さ7km)により、福島県白河市で震度3を観測したほか、福島県、茨城県及び栃木県で震度2~1を観測。
- ③3日19時04分に千葉県北西部で発生した地震(M4.9、深さ68km)により、関東地方及び静岡県で震度3を観測したほか、福島県、関東甲信越地方及び静岡県で震度2~1を観測。このほか、ほぼ同じ所で最大震度2を2回観測した。
- ④4日03時57分に千葉県南部で発生した地震(M4.2、深さ17km)により、千葉県鴨川市で震度3を観測したほか、千葉県、東京都、神奈川県で震度2~1を観測。このほか、ほぼ同じ所で最大震度2を1回観測した。(トピックス参照)。
- ⑤6日13時32分に北海道東方沖で発生した地震(M5.3、深さ40km:速報値)により、北海道根室市で震度3を観測したほか、北海道東部で震度2~1を観測。

トピックス

■ 千葉県の地震活動 ■

- ・今期間は千葉県の北西部と南部で最大震度3を観測する地震が発生し千葉県の地震活動が目立った(図3)。
- ・千葉県は、北米プレートに属しており、このプレートの下には南からフィリピン海プレートが潜り込み、更にその下には、東から太平洋プレートが沈み込んでいる。これらのプレートは互いにぶつかり合いながら動いているため、長い時間を経て溜まった歪が耐えきれなくなり下記のようなタイプの地震が発生すると考えられている。
- ・千葉県内で被害が発生する可能性のある地震は以下の3つに大別される。①フィリピン海プレートが沈み込むところで発生する地震(相模湾から房総半島南東沖及び南海トラフ)。②太平洋プレートが沈み込むところで発生する地震(千葉県東方沖から福島県沖)。③陸域直下で発生する地震(千葉県北部や北西部の地震)。
- ・近年で被害を伴った主な地震としては、1923年の関東地震(M7.9)、1987年の千葉県東方沖の地震(M6.7)、2011年の東北地方太平洋沖地震(M9.0)などがある。

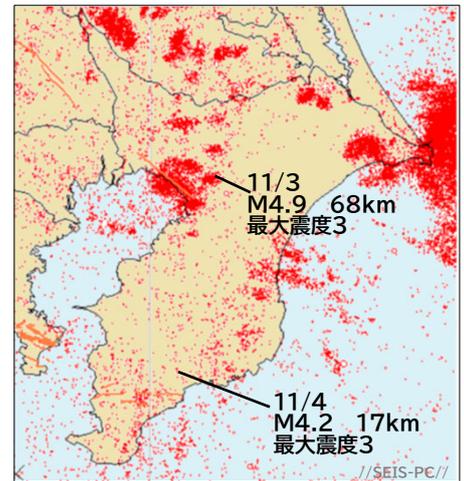


図3: 震央分布図  
1997年10月から2022年11月6日 M≥2.0